

SHARP

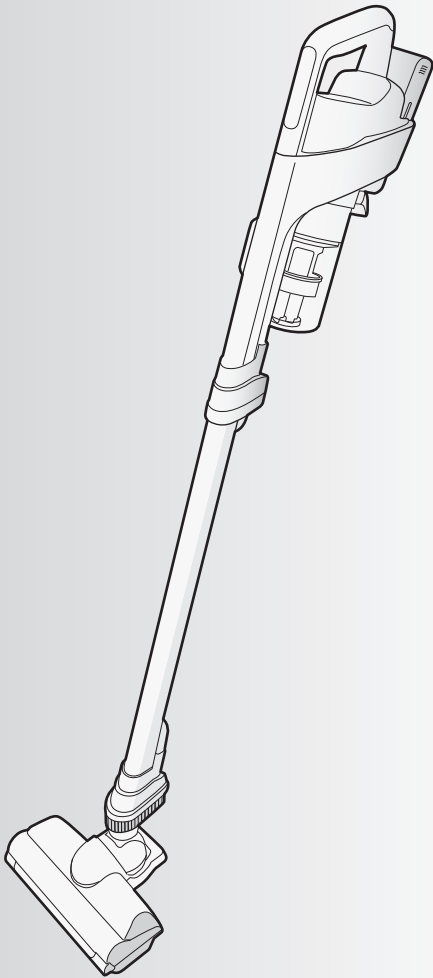
充電式掃除機 **家庭用**

取扱説明書

形名

イー シー エイチ アール

EC-HR7



- お買いあげいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
 - この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。
 - イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

もくじ

ページ

はじめに	安全上のご注意	2
	お願い	4
	バッテリー(電池)について	4
	各部のなまえ	6
	●各部のなまえと組み立てかた	6
●付属品	6	

使いかた	準備する	8
	●バッテリー(電池)を充電する	8
	ランプの光りかた	9
	掃除する	10
	●運転のしかた	10
●付属吸込口を使うとき	12	
スグトルブラシ・ハンディノズル・すき間ノズル		
収納する	13	

お手入れ	ゴミを捨てる	14
	お手入れする	14
	●ダストカップセット	14
	●吸込口(回転ブラシ)	16
	●本体・付属吸込口・充電部の接点(端子)	16
●グリップセンサー・ローラースイッチ	18	

必要なとき	設定を変更する	19
	こんなときは?	20
	別売品	22
	仕様	22
	保証とアフターサービス	23
●お客様ご相談窓口のご案内	23	

裏表紙

「COCORO MEMBERS」で「製品登録」をお願いします



- 家電製品をWEBでまとめて管理できる!
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス!
- 当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈!
- 自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる!

COCORO MEMBERSは、シャープ製品/COCOROサービスをご利用のお客様向けのシャープの会員サービスです。

ココロメンバーズ 検索

<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、必ずお守りください。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して説明しています。



危険 「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。



警告



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

充電器は



- 電源プラグ・電源コードを破損させない
 - ・無理に曲げない・引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
 - ・吸込口の回転ブラシに巻き込ませない
 - ・傷付けない・重いものを載せない(コードが傷み、火災・感電の原因)

- ゆるんだコンセントは使わない
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
- 電源プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない

販売店に修理をご依頼ください。
(感電やショート・発火・けがの原因)



- 交流100Vのコンセントを使う
延長コードを使用したり、タコ足配線をしてしないでください。
(他の器具と併用すると、発熱して火災の原因)
- 電源プラグのほこりは定期的に取り
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

ご使用時は

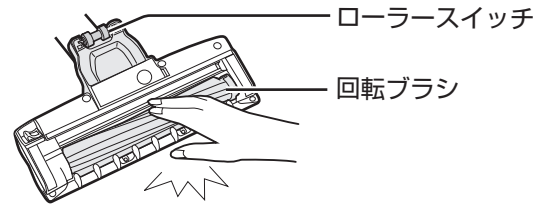


- この充電式掃除機は、安全に使用できる環境下かつ製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用する
(けが・やけど・感電の原因)
特にお子様にはご注意ください。
- お手入れ・点検時には必ず
 - ・運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
 - ・充電器は電源プラグを抜く(感電やけがの原因)

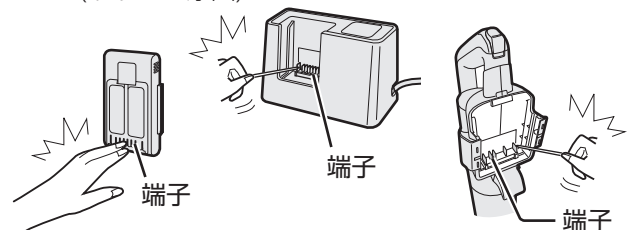
使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - ・灯油・ガソリン・線香 ・タバコの吸殻
 - ・ベンジン・シンナー ・トナーなどの可燃物 など(爆発や火災の原因)
- 風呂場などぬれた場所・ぬれるおそれのある場所・高温多湿の場所での使用や、水・湿ったゴミの吸い込みは絶対にしない
- 本体・充電器に水や洗剤をかけたり、水洗いしない(水洗いできる部品は除く)
(感電やショート・発火の原因)
- 回転ブラシやローラースイッチ(セーフティストップ機構)には触れない
(手などにけがをする原因)
特にお子様にはご注意ください。



- 本体・充電器の改造や分解・修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買いあげの販売店にご相談ください。
(お近くに販売店がない場合は [23ページ](#))
- 本体・充電器の端子に、針金やピンなどの金属類を接触させない
(発熱・発火・感電・故障の原因)
- 充電中や充電完了直後は、充電器・バッテリーの端子に触れない
(やけどの原因)



異常・故障時には直ちに使用を中止する(火災・感電・けがの原因)



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと、充電器の充電中ランプがついたり消えたりする。
- 運転中、ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

- 運転を停止し、本体からバッテリーをはずす。
- 充電器は電源プラグをコンセントから抜く。

「こんなときは？」 [20～22ページ](#) をご確認ください。
いただいたから、販売店に点検をご依頼ください。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

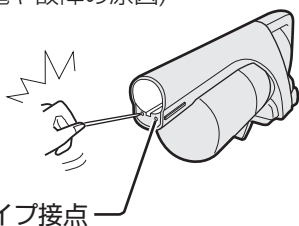
してはいいけないこと。

しなければならないこと。

注意 感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために

ご使用時は

- 排気口をふさがない
- 吸入口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)
- 火気に近付けない
(本体の変形によるショート・発火、排気で炎が大きくなり火災の原因)
- パイプ差込口・パイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない
(感電や故障の原因)



- パイプやダストカップを持って本体を持ち運ばない
(本体がはずれたり倒れて、けがや故障の原因)

充電器は

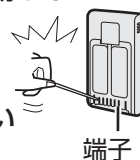
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを手で持って抜く
(感電やショート・発火の原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

プラグを抜く

バッテリー(リチウムイオン電池)について

危険 感電や火災などの事故や大けがを防ぐために

- バッテリーは当社製掃除機以外の機器では使用しない
また、バッテリーを分解したり改造しない
(火災・感電・けがの原因)
- はんだ付けしない
- 端子に針金やピンなどの金属類を接触させない
また、金属製のネックレスやヘアピンなどと
いっしょに持ち運んだり、保管しない
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
- 落下などにより変形したり、傷の付いたバッテリーは使用しない
- 火中に投入したり、加熱しない
- 火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
- 水につけない、ぬらさない
- バッテリーは当製品付属の定格25.2V、2500mAh対応の充電器以外では充電しない
- 充電器は当社製の純正バッテリー(定格25.2V)以外の充電には使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火・液漏れの原因)
- 必ず当社製の純正バッテリー(定格25.2V)を使う
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- バッテリー内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の診察を受ける
(目に障害を与える原因)



警告 感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

- バッテリーの異臭・発熱・液漏れ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- ぬれた手でバッテリーを触らない
(発熱・発火・感電の原因)
- バッテリー内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗う
(皮膚に障害を与える原因)
- バッテリーおよび充電器は、乳幼児の手の届かない所に置き、いたずらしないようにする
(感電・けがの原因)
- 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーを交換する (4ページ)

注意 感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために

- 充電は必ず5℃～35℃の環境でおこなう
(発熱・発煙・破裂・発火の原因や、正しく充電できなったり、バッテリー劣化の原因)
- 湿気やほこりが少ない場所で使用・保管する
(発熱・発火・感電の原因)

お願い

バッテリー(電池)について

バッテリーの充電について

バッテリーを使い始めるときは

- バッテリーに使用開始日をご記入ください。
(修理時などに参考にさせていただきます)



充電できないときは

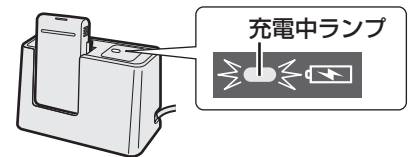
- 次のことを確認してください。
 - 充電器の電源プラグが抜けていませんか。(8 ページ)
 - バッテリーを充電器に正しくセットしていますか。
 - 充電器やバッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。
乾いた布で取り除いてください。(17 ページ)

充電時間について

- 次の場合は、充電時間が長くなる場合があります。
 - 長期間使用していないとき
 - 低温(約10℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で充電したとき

充電器の充電中ランプ(赤)が点滅したときは

- ① バッテリーを充電器から引き抜いてください。
 - ② ランプが消えてから、もう一度奥までしっかり差し直してください。
- それでも点滅が続くときは、次のことを確認してください。



- **速く点滅(約0.2秒間隔)するときは**

- 充電器の故障、またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。
お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (23 ページ) にご相談ください。

バッテリーの交換について

バッテリーは消耗品です。くり返し使用することで劣化し
運転時間が徐々に短くなります。

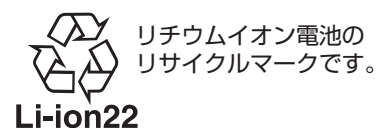
バッテリーの劣化は、ご使用状況や動作環境により異なり
ますが、満充電にしても運転時間が極端に短くなったときは、
バッテリーを交換してください。

バッテリー価格(別売品) (22 ページ)

バッテリーのリサイクルにご協力ください

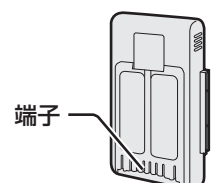
バッテリー(リチウムイオン電池)は、リサイクル可能な貴重な資源です。
不要になったバッテリーは、廃棄をせずに充電式電池のリサイクル協力店へ
お持ち込みください。お近くのリサイクル協力店は、以下のページから検索
することができます。

一般社団法人 JBRCホームページ <http://www.jbrc.com>



使用済みバッテリーの取り扱いについて

端子部を市販のビニールテープなどで絶縁してください。また、分解しないでください。



バッテリーを長持ちさせるために

使用時間にかかわらず、お掃除が終わった後は必ず充電してください。

- バッテリー残量がなくなる前に充電した方が、バッテリーは長持ちします。
- バッテリーを使いきった状態のまま放置すると、バッテリーの劣化につながります。

バッテリーの交換目安

充放電約1,100回 ◆

- ◆ 満充放電をくり返す当社基準による試験の場合。使用条件や環境によってバッテリー寿命は異なります。こまめな充電で、充放電回数が延びることもあります。

長期間使わないときは

1カ月以上使わないときは、本体からバッテリーをはずし、必ずバッテリーを満充電にしてから保管してください。(8 ページ)

(バッテリーを充電しない状態で長期間放置すると、バッテリーが劣化してバッテリーの交換が必要になる場合があります)

- 充電器の電源プラグは抜くことをおすすめします。電源プラグを差し込んだ状態では、約0.3Wの電力を消費しています。使わないときに電源プラグを抜いておくと、無駄な消費を抑えることができます。

バッテリーを保管するときは、次のことにご注意ください。

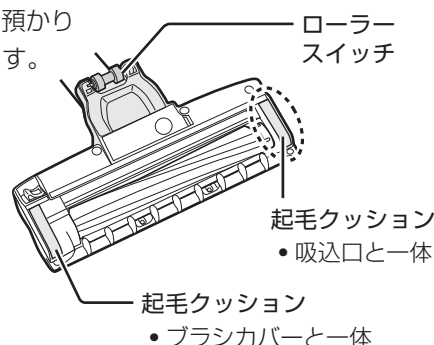
- 針金やネックレスやヘアピンなどの金属類といっしょに持ち運んだり、保管しないでください。
- 湿気やほこりが少ない場所で保管してください。(発熱・発火・感電の原因)

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・起毛クッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。(お近くに販売店がない場合は (23 ページ))

- の部品は預かり修理になります。



● 次のようなものは吸わせない

- (内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)
- 液体や湿ったゴミ
 - ひも類
 - 鋭利なもの (ガラス・カミソリなど)
 - 大量の砂
 - 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる

● パイプ・吸込口などにゴミが詰まった場合は、詰まったゴミを取り除いてください

● 細かい粉類(石こう・セメント・チョークなど)を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください (14, 15 ページ)

● ダストカップセット (6 ページ) をはずした状態で運転しない

● 土間など土足で歩く場所や、でこぼこしたコンクリート床などを掃除しない (吸込口裏面や床面などを傷付ける原因)

● 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない(床面などを傷付ける原因)

● 回転ブラシに注油しない (プラスチックが割れる原因)

● 充電器やスタンド台を引きずらない (床面などを傷付ける原因)

● 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません

● この充電式掃除機は家庭用です 業務用としての使用はできません また、お掃除以外に使用しないでください。

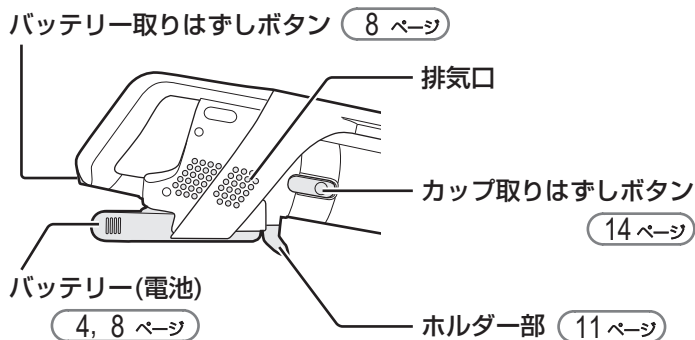
各部のなまえ

各部のなまえと組み立てかた

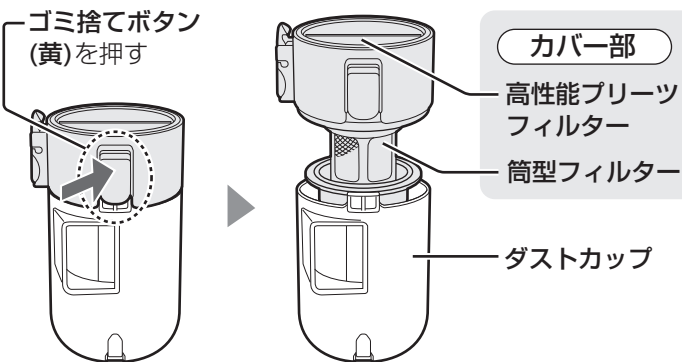
スティック状態 (床のお掃除に)

- 各部品は、**着脱ボタン** を押しながらずします。
- 吸込口は、パイプレバーを引きながらずすることもできます。 (12 ページ)

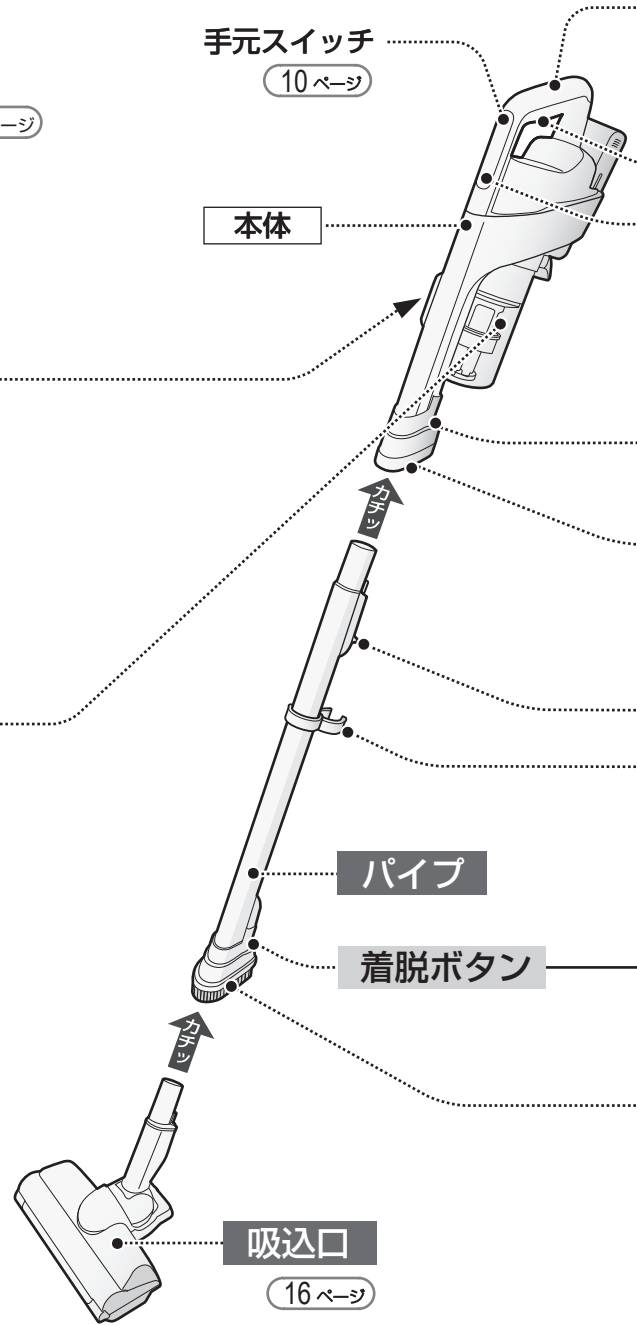
右側面



ダストカップセット



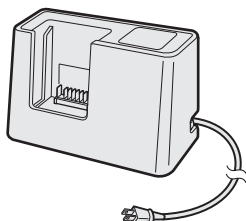
- フィルターお手入れランプ(赤)が点滅したら (9 ページ) 各フィルターをお手入れしてください。 (14, 15 ページ)



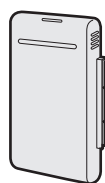
付属品

上記の **パイプ** **吸込口** も付属品です

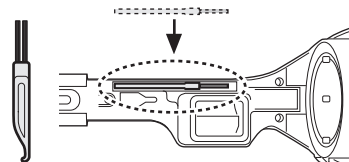
- 充電器 S7RSCE (8 ページ)



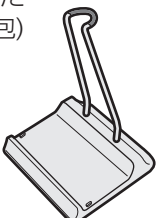
- バッテリー BY-7SB25



- クリーニングブラシ (本体に付いています) 使用後は、図の方向で付ける



- スタンド台 (13 ページ) (分解された状態で梱包)



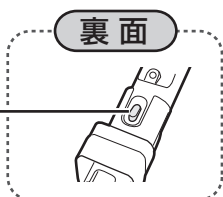
本体ハンドル(グリップ)

持ち運ぶときは、必ず本体ハンドルを持ってください。他の部分(パイプやダストカップなど)を持つと、本体がはずれたり倒れて、けがや故障の原因になります。

グリップセンサー (11, 18 ページ)

**グリップセンサーランプ(緑)・
フィルターお手入れランプ(赤)・
バッテリー残量ランプ(緑)** (9 ページ)

着脱ボタン



ハンディノズル

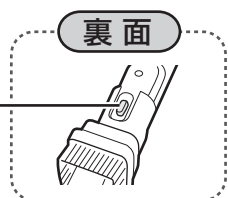
梱包時は本体に装着されていません。(付けかた (12 ページ))

- ハンディノズル装着状態では、本体のピン穴(パイプ接点)が見えませんが、そのままパイプを差し込んでも問題ありません。

パイプレバー (12, 13 ページ)

ツールホルダー

梱包時はパイプに装着されていません。

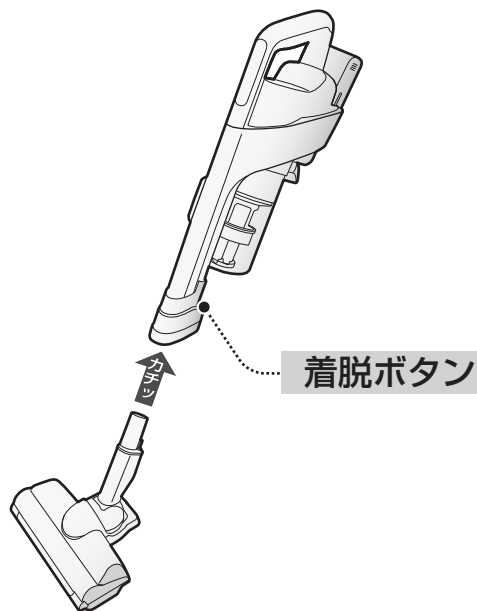


スグトルブラシ

梱包時はパイプに装着されていません。(付けかた (12 ページ))

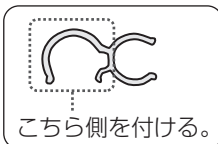
- スグトルブラシ装着状態では、パイプのピン穴(吸込口接点)が見えませんが、そのまま吸込口を差し込んでも問題ありません。

ハンディ状態 (階段などのお掃除に)

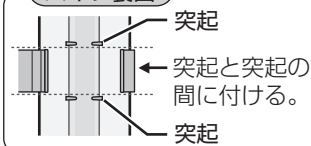


ツールホルダーの取り付けかた

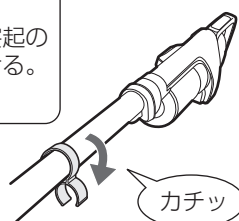
① 図の向きで付けて



パイプ裏面

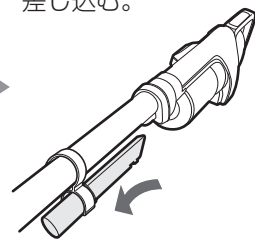


② 矢印方向に回す。



すき間ノズルの収納のしかた

ツールホルダーに差し込む。



- 逆方向に差し込むと、落下のおそれがあります。

● **ツールホルダー**
(すき間ノズルの収納用)



付属吸込口 (12, 13 ページ)

- スグトルブラシ ● ハンディノズル ● すき間ノズル



印刷物付属品

- 取扱説明書(保証書付)※

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

準備する

バッテリー(電池)を充電する

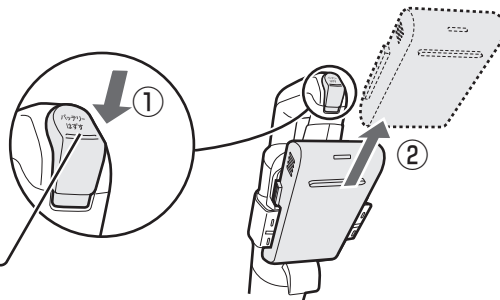
お買いあげ時にはバッテリーが十分に充電されていませんので、ご使用前には必ず、充電器の充電中ランプ(赤)が消えるまで充電してください。(お買いあげ時は手順2からおこなってください)

1

本体からバッテリーをはずす

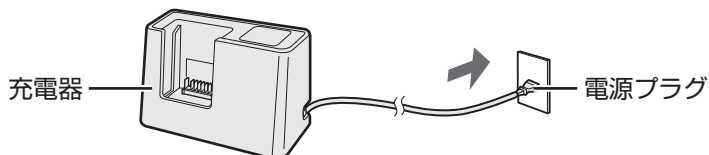
- ① バッテリー取りはずしボタンを矢印方向に押しながら
- ② バッテリーを矢印方向にはずす。

バッテリー取りはずしボタン



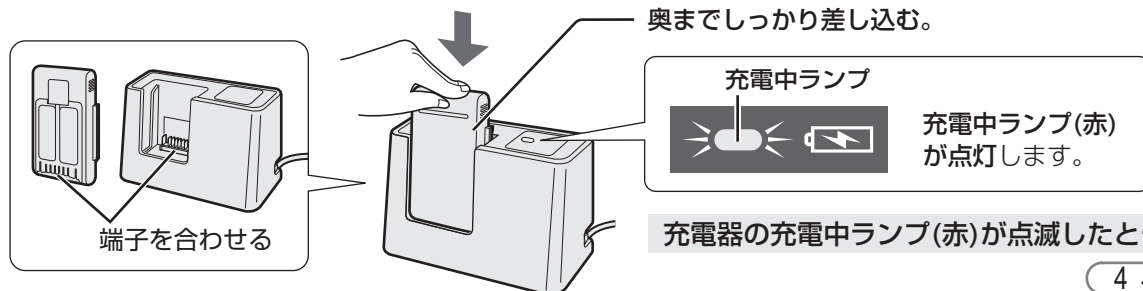
2

充電器の電源プラグをコンセントに差し込む



3

バッテリーを充電器にセットして充電する



充電中ランプ(赤)の光りかた	充電状態	充電開始からの目安時間 ※
点灯	充電中	—
消灯	充電完了(満充電)	約100分

● 充電中に充電器やバッテリーが熱くなりますが、異常ではありません。

※ 充電開始時のバッテリー残量によって変わります。バッテリーの安全のため、低温条件下では最長約8時間かかる場合があります。

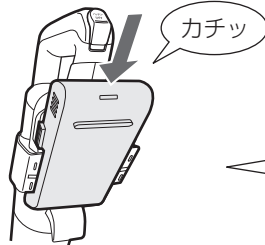
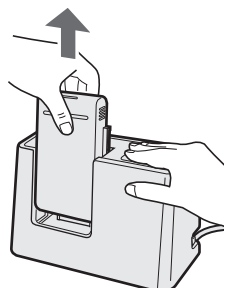
● 満充電になると、自動で充電が終了します。

ふだんご使用の場合は、充電完了後、バッテリーを充電器に差したままにしても問題ありません。長期間使わないときは、バッテリーを充電器から抜いて保管してください。 5 ページ

4

バッテリーを本体に差し込む

- ① バッテリーを充電器から引き抜く。
- ② バッテリーを本体に差し込む。



本体の溝に合わせて、「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込む。

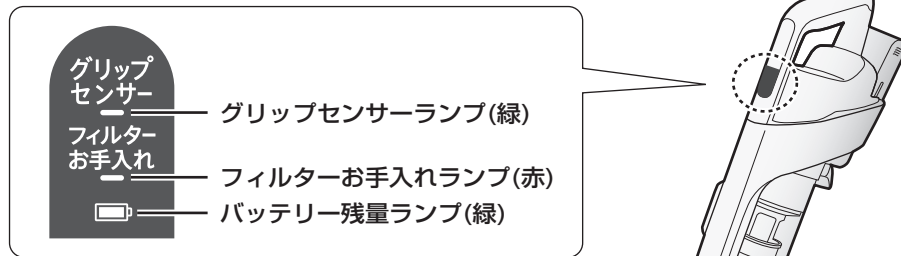
● 端子が接続すると、バッテリー残量ランプが約5秒光ります。差し込んでいる途中でランプが光っても、必ず「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。






ランプの光りかた

ランプが光ってお知らせ

グリップセンサー機能の作動状態や、フィルターお手入れの時期、バッテリー(電池)残量をお知らせします。





ランプの光りかた		お知らせ内容/対処のしかた
 グリップセンサー (緑)	点灯	グリップセンサー機能が働いています。(11ページ) グリップセンサー部から手を離すと運転を中断し、センサー部ににぎると運転を再開できる状態です。
 フィルターお手入れ (赤)	速く点滅※1 (約0.2秒間隔)	ダストカップセットのフィルターにほこりが詰まっています。 ➡フィルターをお手入れしてください。(14, 15ページ)
		本体が熱くなっています。 ➡運転を止めて、涼しい所にしばらく放置してください。 冷却せずに運転すると本体の過熱保護回路が働き、しばらくの間、使用できない場合があります。
 (緑)	点灯	バッテリー残量が充分あります。
	点滅 (約1秒間隔)	バッテリー残量が少なくなっています。
	速く点滅※2 (約0.2秒間隔)	バッテリー残量がなくなります。 ➡バッテリーを充電してください。(8ページ)
		バッテリーが熱くなっています。 ➡バッテリーを本体からはずし、涼しい所にしばらく放置してください。

※1 フィルターお手入れランプが速く点滅したときは、グリップセンサー部から手を離しても運転を中断しません。

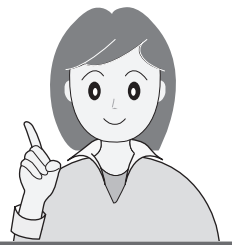
※2 バッテリー残量ランプが速く点滅した場合、上記の対処をしても再度点滅するときは、本体からバッテリーをはずして差し直してください(数回)。それでも点滅が続く場合はバッテリーの故障の可能性がありますので、バッテリーを交換してください。(4ページ)

お知らせ

- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても、フィルターお手入れランプ(赤)が点滅することがありますが、を押すと消えます。
- お掃除中や次のときにも、バッテリー残量ランプ(緑)が光ります。
(バッテリー残量がないときは光りません)
 - 本体にバッテリーをセットしてから約5秒間
 - を押して運転を止めてから約5秒間

掃除する 1

お掃除終了後はバッテリーを充電し、こまめにゴミを捨ててください。



運転のしかた

お買いあげ時はグリップセンサー機能が「オン」に設定されています。(11 ページ)

手元スイッチ



始める

ふだんのお掃除に **自動モード**



床面を検知しながら吸込力を自動で変えてお掃除します。

じゅうたんなどのとき

吸込力：強



フローリングなどのとき

吸込力：弱

吸込力をご自分で変えたいときに **強モード** **弱モード**



強い吸込力で掃除します。



吸込力や音を抑えて掃除します。

- 吸込口にマットやラグ類が吸い付いて回転ブラシが止まる場合は、弱モードをご使用ください。

お掃除の途中で特に気になる場所をお掃除したいときに **フルパワーモード**

フルパワー長押し



自動モード・強モード・弱モードでお掃除中に※1秒以上押す

「強モード」より強い吸込力のフルパワーモード運転を約5秒間継続し、元の運転モードに戻ります。

※グリップセンサー機能で運転を中断しているときも含む。

終わる



▶ バッテリー(電池)を充電してください (8 ページ)

お知らせ

- お掃除を始めると、吸込口のブラシが回転します。お掃除中に吸込口を床から離す、またはグリップセンサー部 (11 ページ) から手を離すと、安全のため、ブラシの回転が止まります。(セーフティストップ) 吸込口を床に付けてグリップセンサー部をにぎると、ブラシの回転が再開します。
- 運転中にバッテリー残量がなくなると、過放電によるバッテリー劣化防止のため自動停止します。使用時間にかかわらず、お掃除終了後は充電してください。
- 自動モード運転時、お掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。気になる場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。(19 ページ)

ゴミの種類によっては、ダストカップ内部に傷が付くことがあります。
傷が付くとダストカップを水洗いしても白っぽく見えます。

グリップセンサー機能

お掃除中にグリップセンサー部から手を離すと運転を中断します。センサー部をにぎると運転を再開できるので、お掃除の中断や再開時に手元スイッチを押す必要がなく便利です。

グリップセンサーランプ(緑)



グリップセンサー機能が働いているときに点灯。



運転を中断

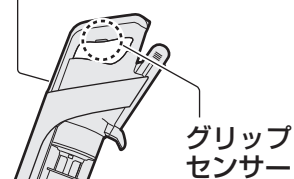
センサー部から手を離す



運転を再開

センサー部をにぎる

- グリップセンサー部から手を離して運転を中断した状態で1分以上経過すると、自動で電源が切れます。



グリップセンサー

使いかた

お知らせ

- 低温の環境でご使用時や、暗い色(黒色など)の手袋類を着用して運転したときは、グリップセンサーで検知できない場合があります。
- グリップセンサー機能が必要な場合は、機能が働かないよう変更できます。(19 ページ)

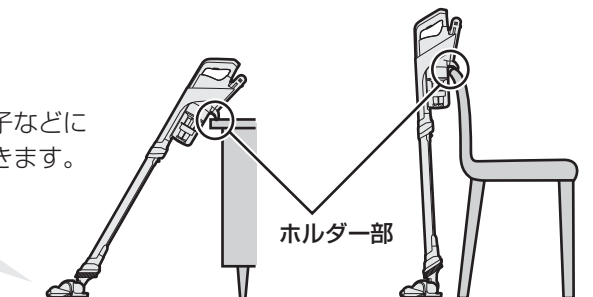
お掃除を中断するときは

グリップセンサー部から手を離して運転を中断してください。

または、を押して運転を止めてください。

ホルダー部を机や椅子などに立てかけることができます。

- 平らな床の上に置いてください。



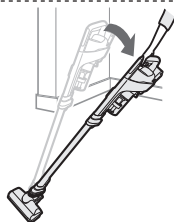
ホルダー部

お願い

- グリップセンサーランプ(緑)点灯中にグリップセンサー部に触れると動作しますので、ご注意ください。
- お掃除を中断するときは、吸込口を床面に接地させた状態にしてください。正しく接地させないと落下・転倒の原因になります。
- 本体を立てかけるときは、周囲に壊れやすい物がないか、確認してください。特に乳幼児やペットを近づけないよう、ご注意ください。また、立てかけたまま放置しないでください。
- 直射日光によりグリップセンサーが誤検知して運転を再開する場合がありますので、窓ぎわなどの直射日光が当たる場所に立てかけないでください。
- 床以外の場所や、じゅうたん、クッション・マット類、柔らかい床、でこぼこやうねりがある床、傾いた床などには置かないでください。転倒による破損の原因になります。

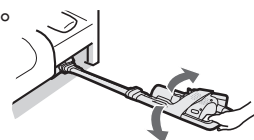
★吸込口にマットやラグ類が吸い付いて動かしにくいときは、掃除機を寝かせぎみにしてください。

それでも動かしにくいときは、「弱モード」でお掃除してください。



★ベッドの下などはハンドルを左または右にひねると水平になり、お掃除できます。

ハンドル(グリップセンサー部)をしっかりにぎってください。

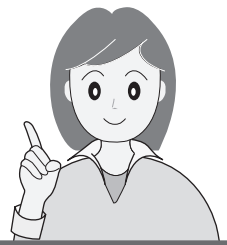


お願い

- お掃除するときは、吸込口や付属吸込口を必ず取り付けてください。取り付けないでお掃除すると、傷付きや故障の原因になります。
- 吸込口は、たたみの目やフローリングの木目に沿って、軽くゆっくり動かしてください。床に強く押し付けると、ローラースイッチや起毛クッション(16 ページ)が早く摩耗して床面を傷付けるおそれがあります。
- 杉・ひのき・パイン・クッションフロア・表面のやわらかいフロアタイルなどの傷付きやすい床や、床用ワックス・コーティング剤をお使いの床では、吸込口の移動でこすり傷が付くことがあります。特に、吸込口を床面に強く押し付けて移動したり、同じ位置で運転を続けないようにしてください。

掃除する 2

ピアノなど傷付きやすいものはお掃除しないでください。

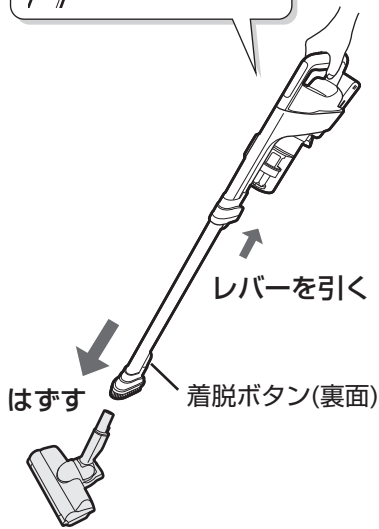
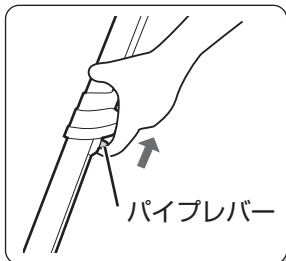


付属吸込口を使うとき(スグトルブラシ・ハンディノズル・すき間ノズル)

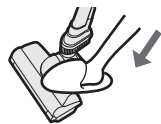
便利な使いかた

パイプレバーを引きながら吸込口をはずすと、サッと使えて便利です。

- スグトルブラシをパイプに取り付けておくと、吸込口をサッとはずして、スグトルブラシがすぐに使えます。



吸込口の中央部を、足で軽く押さえてから引き抜くと、立ったままはずせます。



- 着脱ボタンを押しながら吸込口をはずすこともできます。

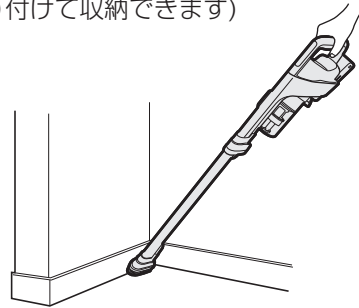
お願い

- スグトルブラシで大きなゴミを吸い込むと、パイプ内にゴミが詰まる場合があります。大きなゴミや大量のゴミを一度に吸わせないでください。

スグトルブラシ

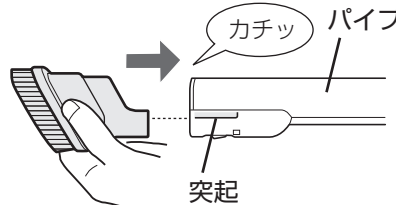
- 部屋の隅や、壁ぎわなどのお掃除に。
- パイプや本体に付けて使用できます。

(パイプ、または本体に取り付けて収納できます)



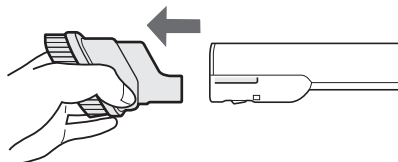
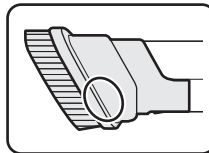
付ける

- パイプ、または本体の突起に合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでから使う。



はずす

- ○の部分に親指を当てて水平にはずす。

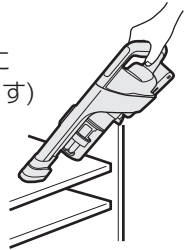


- 本体からはずすときも同様におこなう。

ハンディノズル

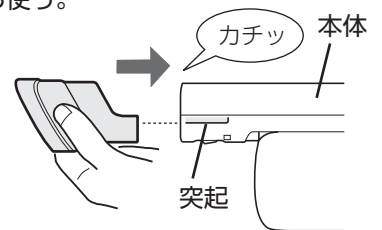
- 机や棚の上などのお掃除に。
- 本体やパイプに付けて使用できます。

(本体、またはパイプに取り付けて収納できます)



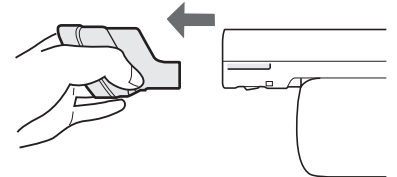
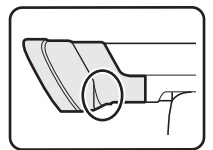
付ける

- 本体、またはパイプの突起に合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでから使う。



はずす

- ○の部分に親指を当てて水平にはずす。



- パイプからはずすときも同様におこなう。

お願い

- ビニールなど通気性が悪いものは、お掃除しないでください。吸い付きの原因になります。
- ハンディノズルを強く押し付けて、お掃除しないでください。床面に傷やゴムの跡が付くおそれがあります。

収納する

付属吸込口や付属品は紛失しないよう、大切に保管してください。

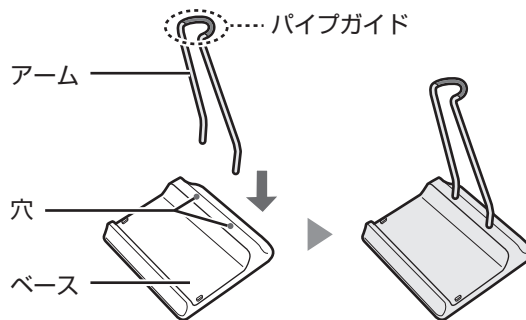
収納のしかた

付属のスタンド台を使って収納してください。

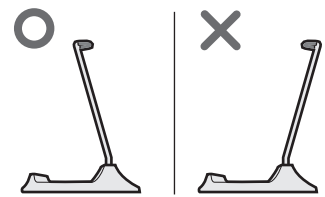
- グリップセンサーランプ(緑) (9 ページ) が消灯していることを確認してから収納してください。

準備

- ベースの穴(2カ所)にアームをしっかり差し込む。



- アームの向きが合っているか確認してください。

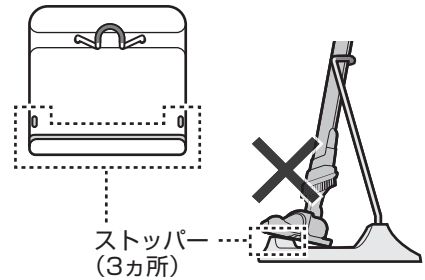


収納する

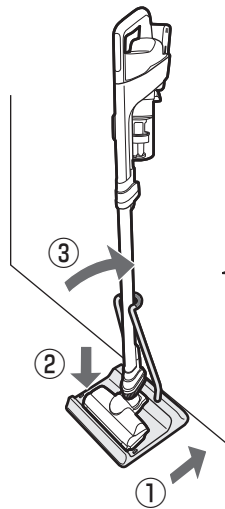
- ① スタンド台を壁に付けて置く。
- ② 吸込口をスタンド台にのせて
- ③ アームに立てかける。

すき間ノズルは、ツールホルダーを使って収納できます。(7 ページ)

- 吸込口がベースのストッパーに乗りあげないようにのせてください。(掃除機の転倒によるけがや床面の傷付き、破損の原因になります)

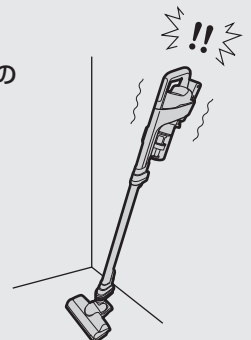


- スタンド台は平らな床の上に置いてください。



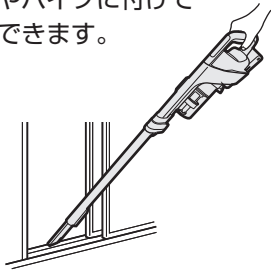
お願い

- 掃除機やスタンド台を、不安定な場所(毛足の長いじゅうたんの上など)に置かないでください。
- 掃除機を壁に直接立てかけると転倒のおそれがありますので、ご注意ください。転倒による破損の原因になります。
- 掃除機やスタンド台に足や物などを当てないでください。特に乳幼児やペットを近付けないよう、ご注意ください。
- 周囲に壊れやすい物がないか、確認してください。
- スタンド台を持ち運ぶときは、必ずベースを持ってください。アームを持って運ぶと、ベースがはずれて落下によるけがや床面の傷付き・破損の原因になります。
- スタンド台を引きずらないでください。床面などを傷付ける原因になります。
- アームのパイプガイドは取りはずさないでください。

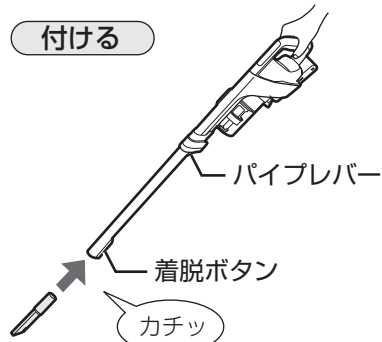


すき間ノズル

- 家具のすき間・窓のサッシなどのお掃除に。
- 本体やパイプに付けて使用できます。



付ける



密閉によるモーター過熱を防ぐための穴です。ふさがらないでください。

強モードや自動モードで運転中、ゴミをよく吸わせるために、パワーが一時的に上がる場合があります。

- パイプ、または本体に「カチッ」と音がするまで差し込んでから使う。

はずす

- パイプからはずすときは、パイプの着脱ボタンを押しながら、またはパイプレバーを引きながらはずす。
- 本体からはずすときは、本体の着脱ボタンを押しながらはずす。

(6, 7 ページ)

ご注意

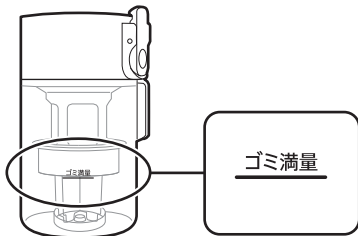
- 付属吸込口を着脱するときは、手や指をはさまないように、気を付けてください。

ゴミを捨てる・お手入れする 1

ゴミを捨てる

■ゴミ満量ライン「ゴミ満量」を超える前に捨ててください

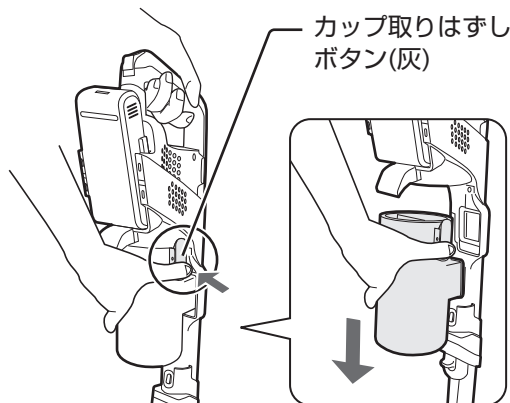
ダストカップセット



- ゴミが片寄ってたまっている場合もラインを超える前に捨ててください。
- ゴミを捨てずに運転を続けると、フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。こまめにゴミを捨ててください。

1 ダストカップセットを本体からはずす

本体を立てた状態で
カップ取りはずしボタン(灰)を押しながら
矢印方向にはずす



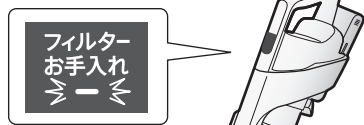
- ダストカップセットをはずした本体側にクリーニングブラシが付いています。使用後は元の位置に付けてください。

6 ページ

お手入れする (ダストカップセット)

こんなときは、ダストカップセットをお手入れしてください。

- ゴミを捨てても吸込力が弱いとき
- フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したとき

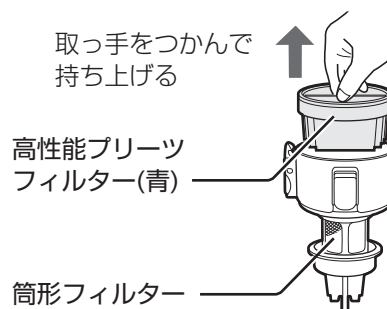


- 本体が熱くなるとき
- 細かい粉類を吸わせたとき

- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- フィルターを充分にお手入れしてもランプがひんぱんに点滅する場合は、別売の高性能ブリーツフィルターをお買い求めいただき、取り換えてください。(22 ページ)

1 はずす

- ① ダストカップセットを本体からはずし、ゴミを捨てる(上記)
- ② 高性能ブリーツフィルターをはずす



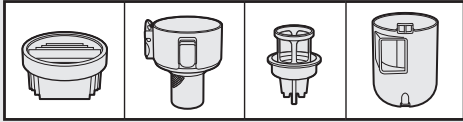
お願い

- ゴミ捨てやお手入れ時に、筒形フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。
- ゴミ捨てやお手入れ後は、ダストカップセットを本体にしっかり取り付けてください。確実に取り付けないと、吸込力の低下や異音がしたり、モーターにゴミが入るなど、故障の原因になります。

水洗いした後は充分に乾かしてください

- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干して、充分に乾かしてください。【**においの発生や故障の原因**】
乾燥時間目安：12時間(環境や季節によって異なります)
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。【**変形や故障の原因**】

水洗いできるもの



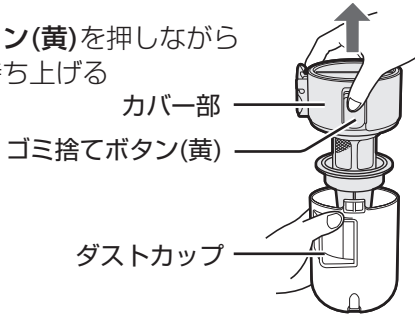
警告



お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

2 ゴミを捨て、ゴミやほこりを取り除く

① ゴミ捨てボタン(黄)を押しながらカバー部を持ち上げる



② ダストカップのゴミを捨てる

● ゴミが残っていないか確認する。

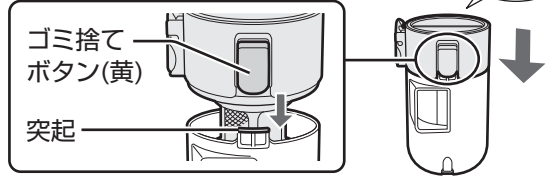
大きなゴミ箱など



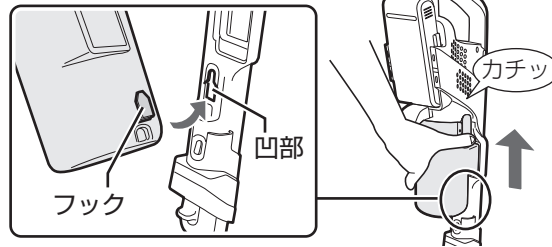
ゴミが巻き付いて取れない場合はお手入れしてください。(下記)

3 ダストカップを付け、ダストカップセットを本体に取り付ける

① ダストカップの突起とゴミ捨てボタン(黄)を合わせて、押し込む。



② ダストカップのフックを本体の凹部に合わせてはめ込み、矢印方向に引き上げる

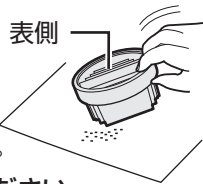


2 お手入れする

高性能ブリーツフィルター

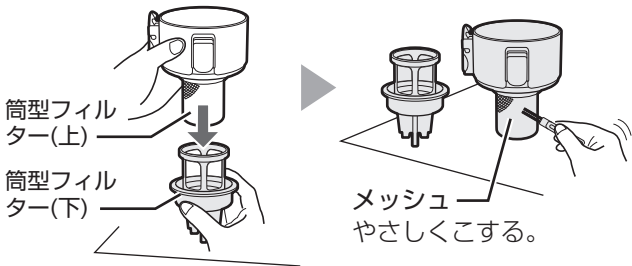
図の向きで軽くはたいてゴミを落とす。

● クリーニングブラシは使わないでください。表面を傷め、性能低下のおそれがあります。

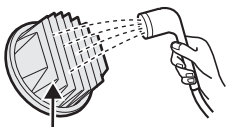


筒型フィルター(上・下)

筒型フィルター(下)をはずすと、巻き付いたゴミが取れます。



汚れがひどいときは水洗いできます

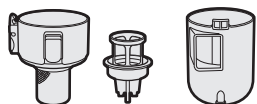


裏側を念入りに洗う。

● においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。

水または薄めた中性洗剤で洗う。

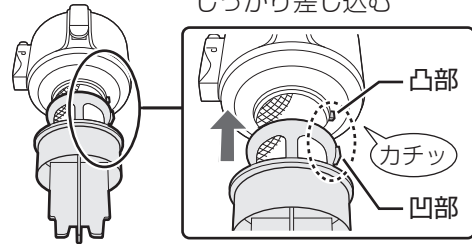
● シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わない。



3 組み立てる

① 筒形フィルター(上)に筒形フィルター(下)を付ける

凹部を凸部に合わせてしっかり差し込む



② 高性能ブリーツフィルターを付ける




● 筒形フィルター内にゴミや異物がないか確かめてから付ける。【異音の原因】

③ ダストカップを付け、ダストカップセットを本体に取り付ける(上記)

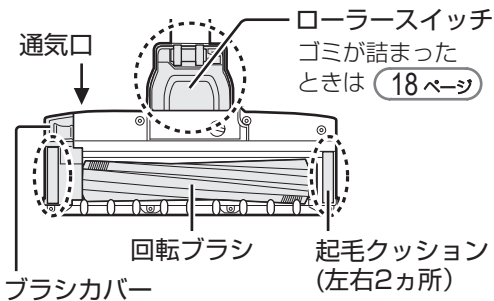
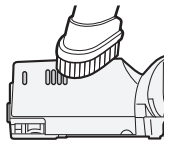
お手入れする 2

吸込口(回転ブラシ) お手入れの目安：吸引力が弱くなったり汚れが気になるとき(月1回程度)

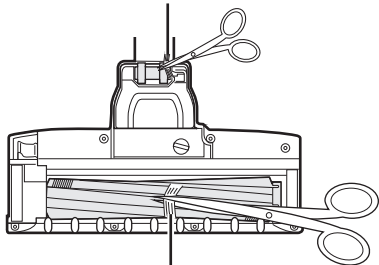
ゴミを取り除く

吸込口に付いたほこりをスグトルブラシで吸い取り、部にかみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、絞った布で拭く。


通気口に付いたほこりも、スグトルブラシで吸い取ってください。



細かい部分についたゴミは先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。



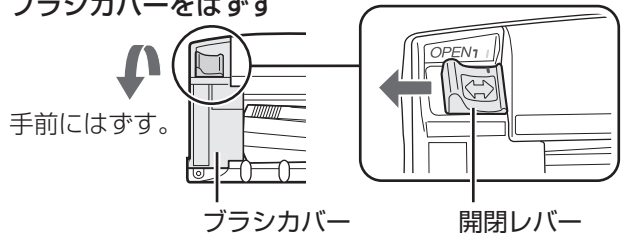
回転ブラシの溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)

部が摩耗した場合は使用を中止し、**5 ページ**をご確認のうえ、お買いあげの販売店にご相談ください。(お近くに販売店がない場合は **23 ページ**)

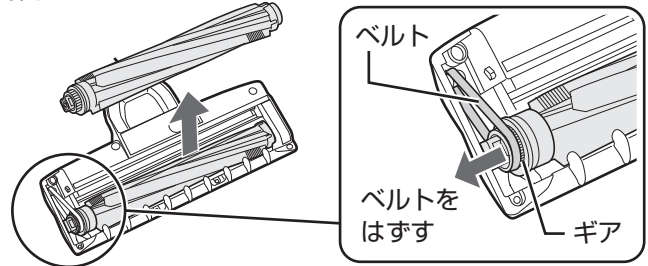
回転ブラシを水洗いする

回転ブラシをはずす

- ① 開閉レバーを「OPEN」までスライドさせ
ブラシカバーをはずす



- ② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずして、
回転ブラシをはずす



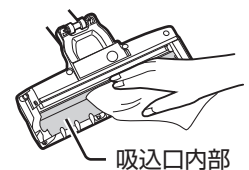
- ③ 回転ブラシを水洗いし、十分に乾かす

お願い

- 洗剤・シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。変質や変形の原因になります。
- 水洗いした後は、水気をしっかり切り、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。変形や故障の原因になります。

吸込口全体は水洗いできません。

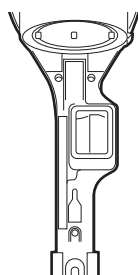
吸込口内部の汚れが気になるときは、水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。



本体・付属吸込口・充電部の接点(端子) お手入れの目安：汚れが気になるとき

本体

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。シンナー・ベンジン類は使わないでください。
【変質や変形の原因】



付属吸込口

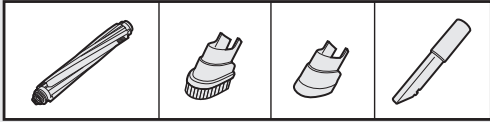
水または薄めた中性洗剤で洗う。



水洗いした後は十分に乾かしてください。

14 ページ

水洗いできるもの



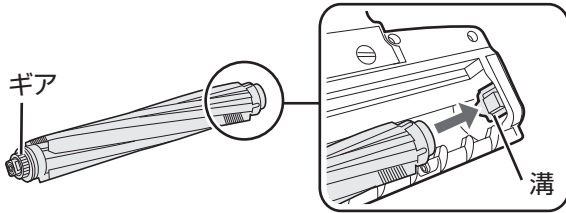
警告



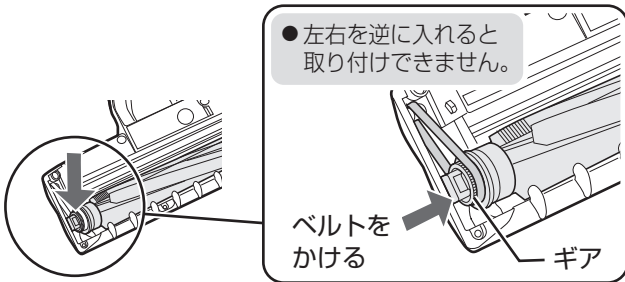
お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

回転ブラシを取り付ける

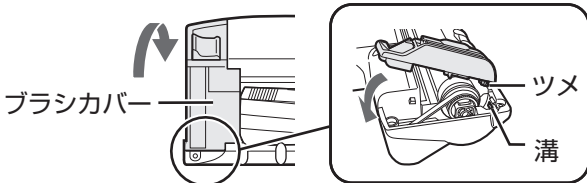
- ① 回転ブラシのギアがない方を溝の奥まで入れる



- ② 回転ブラシのギアにベルトをかけ、溝に入れる



- ③ ブラシカバーのツメを溝にかけて取り付ける



- ④ 開閉レバーを矢印の方向にスライドさせる

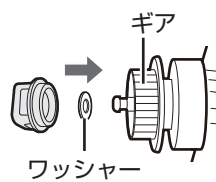
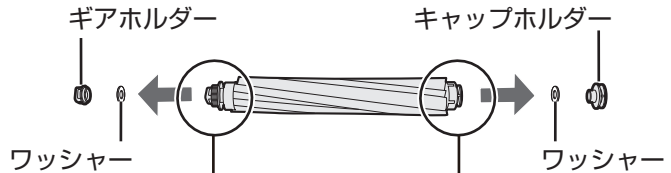


回転ブラシに毛髪などがからみ付いたときは

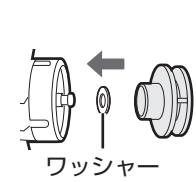
回転ブラシ両端のギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーをはずして※、取り除いてください。

※平行にまっすぐはずしてください。

ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを紛失しないよう、ご注意ください



ギアがある方に
ギアホルダー・
ワッシャーを
取り付ける。



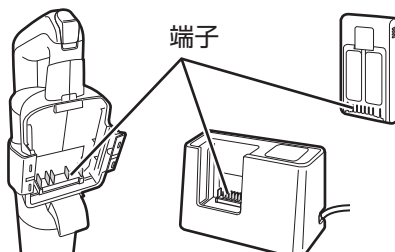
ギアがない方に
キャップホルダー・
ワッシャーを
取り付ける。

お願い

- お手入れ後は必ず、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを取り付けてください。
- 回転ブラシが取り付けできない場合は、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを正しく取り付けているか確認してください。

充電部の接点(端子)

乾いた布で汚れを拭き取る。



ご注意

- 本体・充電器・バッテリーは水洗いできません。

お手入れする 3



警告

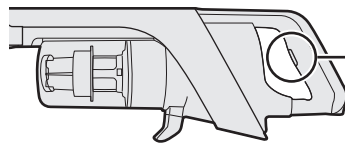


お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

グリップセンサー お手入れの目安：1ヵ月に1回以上

- お掃除中にグリップセンサー部から手を離しても運転を中断しなかったり、センサー部をにぎっても運転を再開しないときは、お手入れしてください。

市販の綿棒などで、グリップセンサー部表面(黒)の汚れをやさしく拭き取る。



ご注意

- 水洗い・水拭きはできません。

ローラースイッチ お手入れの目安：汚れが気になるとき

- ローラースイッチにゴミやほこりが詰まったときは、ローラースイッチをはずして取り除いてください。

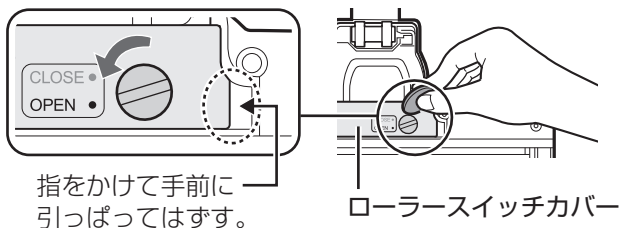
ご注意

- ローラースイッチは水洗いできません。

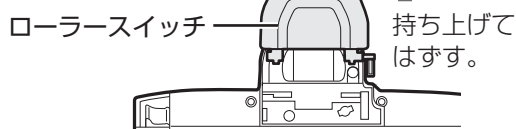
はずす

- ① コインなどで「OPEN」まで回して、ローラースイッチカバーをはずす

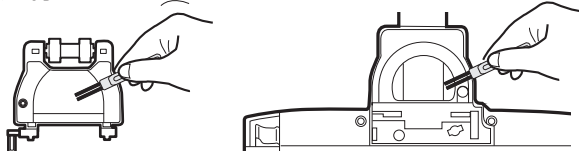
- 爪で回したり、強く回さない。【けがや破損の原因】



- ② ローラースイッチをはずす



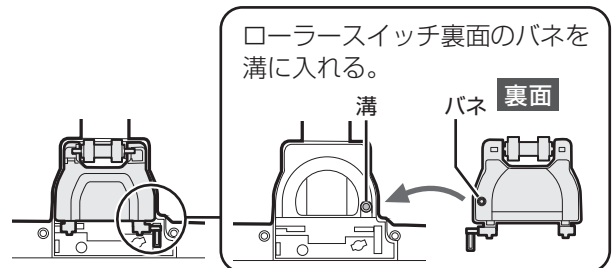
- ③ ゴミやほこりをクリーニングブラシ (6 ページ) で取り除く



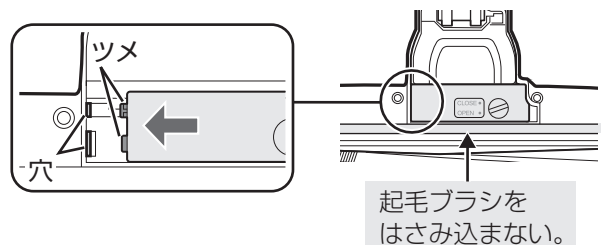
ローラースイッチカバー裏面のクッション材を取りはずさない。

付ける

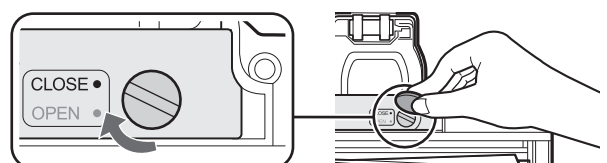
- ① ローラースイッチを付ける



- ② ローラースイッチカバーのツメを穴にかけて取り付ける



- ③ コインなどで「CLOSE」まで回す



設定を変更する

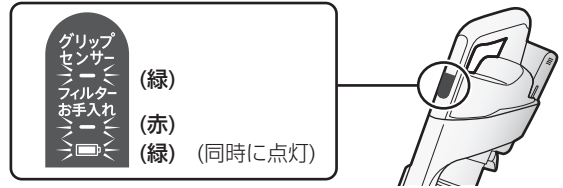
自動モードの床面センサー感度・グリップセンサー機能

- 自動モード中に吸込力がひんぱんに変わって気になるなどの場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。
- グリップセンサー機能 (11 ページ) が必要ない場合は、機能が働かないよう変更できます。

1

自動切 を押し、運転を止め、グリップセンサーランプ(緑)が消えていることを確認してからおこなってください。

自動切 を4秒以上押す
● ランプが点灯します。



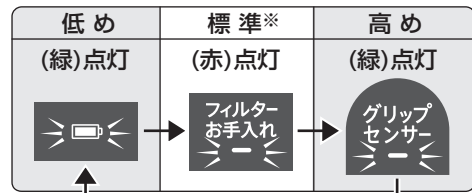
2

自動モードの床面センサー感度変更のとき

弱 を押し、センサーの感度を選ぶ

感度	こんなときに
低め	<ul style="list-style-type: none"> ● フローリングで吸込力がひんぱんに変わる ● じゅうたんからフローリングに移動しても吸込力が変化しない
高め	<ul style="list-style-type: none"> ● じゅうたんで吸込力がひんぱんに変わる ● フローリングからじゅうたんに移動しても吸込力が変化しない

- 押すたびに変わります。



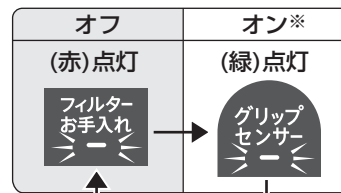
※お買いあげ時の設定。

グリップセンサー機能 オン/オフのとき

強 を押し、オン/オフを切り替える

オフ	本体ハンドル(グリップ)をにぎらずにお掃除するとき
----	---------------------------

- 押すたびに変わります。



※お買いあげ時の設定。

お知らせ

- グリップセンサー機能の設定にかかわらず、グリップセンサー部から手を離すと、安全のため、吸込口のブラシの回転が止まります。(セーフティストップ (10 ページ))

3

自動切 を押し、設定を完了する
● ランプが2回光って消灯します。















お知らせ

- バッテリー残量がないときは、設定変更ができません。充電してからおこなってください。
- 自動モードの床面センサー感度を変更しても、床材によっては、お望みの状態にならないことがあります。その場合は、「強モード」または「弱モード」をご使用ください。

お手入れ

必要なとき

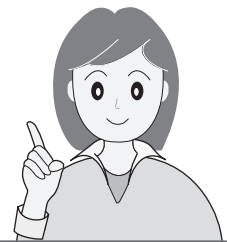
こんなときは? ①

こんなとき	お調べください	参照ページ
運転できない (動作がおかしい)	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● バッテリーを本体に正しくセットしていますか。 ● バッテリーを本体からはずして、もう一度本体にセットし、再度操作してください。(本体回路がリセットされ、正常復帰します) 	8 8 —
運転を停止したのに すぐに止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●  を押してからしばらくの間はモーターが惰性で回転しますが、故障ではありません。 	—
 や  を押しても 反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ● フルパワーモード運転中は、 や  を受け付けません。 を押していったん運転を止めてから、操作してください。 ● フィルターお手入れランプ(赤)点滅中は、 や  を受け付けません。 を押して運転を止め、ダストカップセットのフィルターにほこりが詰まっていたり、本体が熱くなったりしている場合は、対処をしてから操作してください。 	— —
運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー(電池)が消耗しています。満充電にしても運転時間が極端に短くなったときは、バッテリーを交換してください。 	4
異音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップセットを本体に正しく取り付けていますか。 ● 高性能プリーツフィルターと筒型フィルターの間にゴミや異物が入っていませんか。 	15 15
「強モード」や「フルパワーモード」で運転中に 吸込力が弱くなる・ 吸込力が強くならない	<ul style="list-style-type: none"> ● 筒型フィルターや高性能プリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターをお手入れしてください。 ● 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など温度が高い使用環境で強の連続運転をおこなうと、バッテリー(電池)の劣化防止のため過熱保護回路が働き、吸込力が自動で弱くなる場合があります。 	14, 15 —
途中で止まる フィルターお手入れランプ (赤)が速く点滅する  吸込力が弱い 運転音に変化した・ 大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● 筒型フィルターや高性能プリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターをお手入れしてください。 ● 本体が熱くなっていませんか。運転を止めて、涼しい所にしばらく放置してください。 ● 吸込口がふさがっていませんか。(マット掃除時や付属吸込口使用時など) を押すと、フィルターお手入れランプが消えます。 ● ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。 ● ティッシュなどの大きいゴミがダストカップ内部に巻き付いていませんか。 ● パイプ・吸込口などにゴミが詰まっていますか。 詰まったゴミを細い棒などで取り除いてください。 	8 14, 15 9 9 14, 15 14, 15 —
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>次の場合は故障の可能性があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合 ● バッテリー残量ランプ(緑)は消えた状態で、フィルターお手入れランプ(赤)が点滅する場合 </div>		23
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本体は運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。</p> </div>		
熱い 本体が熱い	<ul style="list-style-type: none"> ● 筒型フィルターや高性能プリーツフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターをお手入れしてください。 	14, 15
充電中に充電器や バッテリーが熱い	<ul style="list-style-type: none"> ● 制御回路に電流が流れるため熱が発生しますが、異常ではありません。 	—

運転中の本体のトラブル

熱い

修理のご依頼や
お問い合わせの前に、
もう一度下記の内容を
お調べください。



こんなとき	お調べください	参照 ページ
充電	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電器の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● バッテリー(電池)を充電器に正しくセットしていますか。 ● 充電器・バッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。乾いた布で取り除いてください。 	— 8 17
	<p>① バッテリーを充電器から引き抜いてください。 ② ランプが消えてから、もう一度奥までしっかり差し直してください。 それでも点滅が続くときは、次のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 速く点滅(約0.2秒間隔)するときは <ul style="list-style-type: none"> ● 充電器の故障、またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 <p>定格25.2V、2500mAh対応以外の充電器をご使用になると、点滅(約1秒間隔で2回)し、充電できません。</p>	8 4, 23
吸込口・回転ブラシ	<ul style="list-style-type: none"> ● お掃除中に吸込口を床から離す、またはグリップセンサー部から手を離すと、安全のため、ブラシの回転が止まります。(セーフティストップ) ● パイプが本体から抜けていませんか。 ● 毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。 ● 吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどをお掃除して、吸込口が吸い付いたり、回転ブラシに毛髪などがからみ付いたときは自動停止機能が働き、回転ブラシが止まる場合があります。その場合は、いったん電源を切ってください。自動停止機能が解除されて使用できます。 ● 吸込口にマットやラグ類が吸い付いて回転ブラシが止まる場合があります。その場合は、弱モードをご使用ください。 ● 吸込口を正しく組み立てていますか。 	10 — 16 — 10 16,17,18
	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラースイッチにゴミやほこりが詰まっていますか。お手入れしてください。 ● ローラースイッチ・ローラースイッチカバーを正しく取り付けられていますか。 	16, 18 18
グリップセンサー機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 低温の環境でご使用時や、暗い色(黒色など)の手袋類を着用して運転したときは、グリップセンサーで検知できない場合があります。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ● グリップセンサーが汚れていませんか。お手入れしてください。 ● グリップセンサー機能が「オフ」の設定になっていませんか。 ● グリップセンサー部から手を離して運転を中断した状態で1分以上経過すると、自動で電源が切れます。 	18 19 11
	<ul style="list-style-type: none"> ● 手の大きさやにぎりかたによって、グリップセンサー部から手が離れる場合があります。グリップセンサーの位置を確認し、センサー部をにぎってください。ひんぱんに運転が中断される場合は、グリップセンサー機能を「オフ」に設定変更できます。 	11, 19
<ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光によりグリップセンサーが誤検知して運転を再開する場合があります。窓ぎわなどの直射日光が当たる場所に立てかけないでください。 	11	
自動モード	<ul style="list-style-type: none"> ● 付属吸込口を使ってお掃除するときは、吸込力は変化しません。 ● セーフティストップが働いてブラシの回転が止まっているときは、吸込力は変化しません。 	12, 13 —
自動モード中に吸込力がひんぱんに変わる	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動モードの床面センサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わる場合は、「強モード」または「弱モード」をご使用ください。 	19
ダストカップ	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップのゴミを捨ててください。 ● 筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。 ● 高性能ブリーフフィルターを筒型フィルター(上)に正しく取り付けられていますか。 ● ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。 	15 15 15 15


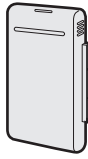
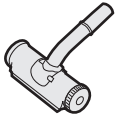


必要なとき

こんなときは? 2

こんなとき	お調べください	参照ページ
排気がにおう	●ダストカップにゴミがいっぱいたまっていませんか。 (ゴミの種類によっては、におう場合があります)	14, 15
	●筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。(水分が残ったまま使用するとにおいの原因になります)	14, 15
その他	●高性能ブリーツフィルターに白く浮いて見える部分がある	—
	●筒形フィルター(上)のメッシュが波うっている	—
	●運転中、バッテリー付近から風が出ている	—

別売品

- お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の形名または流通コードをご連絡ください。
- 下記の部品および希望小売価格は、2021年8月現在のもので、変更する場合があります。

<p>● バッテリー(リチウムイオン電池)</p> <p>形名 BY-7SB25 希望小売価格 13,200円(税込)</p> <p>定格: DC25.2V、<u>2500mAh</u></p> <p>● 製品と同梱されているバッテリーと同じ性能です。</p> 	<p>形名 BY-7SA 希望小売価格 12,100円(税込)</p> <p>定格: DC25.2V、<u>1730mAh</u></p> <p>● 最長連続運転時間・充電時間はBY-7SB25よりも短くなります。</p> 	<p>● コンパクトふとん掃除ヘッド</p> <p>流通コード 217 936 0801 希望小売価格 3,080円(税込)</p>  <p>ペットの抜け毛などを集め取るゴムブレードと、ほこり・花粉を取るエチケットブラシの2種類のヘッドで使えます。ふとんにも使えます。</p>
<p>● 高性能ブリーツフィルター</p> <p>流通コード 217 337 0564 希望小売価格 1,650円(税込)</p> 	<p>● タテヨコ曲がるすき間ノズル</p> <p>流通コード 217 936 0802 希望小売価格 4,950円(税込)</p>  <p>壁と家具などの間の狭いすき間・家具などの下の狭いすき間のお掃除に。</p>	

シャープ製純正バッテリー(定格25.2V)をご使用ください。純正以外のバッテリーをご使用の場合は、保証期間内でも有料修理となります。

シャープホームページからお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは、<https://jp.sharp/support/cleaner/option.html> をご覧ください。



仕様

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できません。

本体寸法	スティック時:幅223mm×奥行245mm×高さ982mm ハンディ時:幅99mm×奥行159mm×高さ386mm	充電器	電源	入力: AC 100V 50-60Hz共用 出力: DC 28.7V 1.6A
質量	1.4kg: 本体(バッテリー含む)・パイプ・吸込口の合計		消費電力	充電中: 約58W/充電完了後: 約0.3W
集じん容積	0.13L	充電時間	約100分(周囲温度・使用時間などご使用条件により最長約8時間かかる場合があります)	
電源方式	充電式(リチウムイオン電池、DC25.2V、2500mAh)	寸法	幅200mm×奥行90mm×高さ133mm	
最長連続運転時間※1	弱モード: 約45分/約90分※2	質量	0.5kg	
	自動モード: 約35分 強モード: 約14分	コードの長さ	80cm	

※1 満充電・電池初期/20℃の場合。床面の材質・使用環境・使用状態により異なります。※2 付属吸込口(すき間ノズルなど)使用時。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

持込修理

- 1 「こんなときは？」(20~22ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは、使用をやめて、本体からバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書

- 保証書は(裏表紙)にあります。
- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。ただし、消耗品(バッテリー(電池)など)は保証期間内でも有料とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は充電式掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。
- 環境への配慮のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は当社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店、または下記窓口**にお問い合わせください。



【会員サービス】「COCORO MEMBERS」入会で製品情報を上手に活用

「COCORO MEMBERS」でご利用製品を「MY家電登録」いただくと、別売品やお手入れ方法などサポート情報が手軽にご利用いただけます。COCORO MEMBERSのサイトから修理のお申し込みをされる場合、お客様情報や製品情報を入力する手間が省けます。

COCORO MEMBERS
MY家電登録はこちら



<https://jp.sharp/support/sp/cocoro/cocoro.html>



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

シャープ お問い合わせ

オンラインサポート
トップページ



<https://jp.sharp/support/>

修理のご依頼、進捗確認はWebで！

シャープ 修理相談

インターネットから
修理のお申し込み



<https://jp.sharp/support/repair.html>



使いかた・お手入れなどのご相談窓口

おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5405	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理に関するご相談窓口

おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5520	06 - 6792 - 3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

※沖縄県にお住まいのお客様については、那覇サービスセンターにおかけください

電話：098 - 861 - 0866 (受付時間：年末年始を除く月曜～金曜 9:00～17:00)

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引き取りし、修理完了後に修理完了品をご自宅までお届けするサービスです。(有料)

<https://smj.jp.sharp/cs/repair/pickup/>

宅配業者引き取り
サービスはこちら



■QRコードについて

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2K2105)

愛情点検



長年ご使用の充電式掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと、充電器の充電中ランプがついたり消えたりする。
- 運転中、ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、すぐに運転を停止し、本体からバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
(お近くに販売店がない場合は **23 ページ**)
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは?」(20~22ページ)をご確認ください。

お客様ご相談窓口(23ページ)よりお問い合わせください。

Webもご活用ください。

(機種により対応していない項目もあります)

シャープ お問い合わせ 掃除機

検索

<https://jp.sharp/support/cleaner/>



◆ Q&A情報 ~よくある質問などを掲載~

◆ 故障診断ナビ ~お困りごとを解決~

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地



* T I N S J A 6 8 9 V B R Z *

TINSJA689VBRZ 21K-③